

人権教育にかかわる年間指導計画(第4学年)

江戸川区立篠崎第五小学校

年間指導計画作成のための方針

- 児童が一人一人のよさを認め、よりよい人間関係を作るために、かかわり合い、学び合う学習活動を行う。
- 児童の豊かな人間性を育み、生命尊重の心情や態度を育てる指導を行う。
- 体験的な活動を重視し、人権課題について学ぶことができるようにする。

		4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	人権課題を考慮しながら学年・学級目標を設定する。	自他の大切さを認め、児童相互の望ましい人間関係を築き、児童の学校生活への適応を図る。 言語環境を整え、教育環境の整備を図る。				一人一人が個性や能力を発揮して活躍できる場や機会を設定し、学級の一員として認められているという存在感や安心感をもつことができる。				この1年間での自他の良さの伸びや高まりを実感できるようにする。			
各教科・読書科	算数 児童一人一人が基礎的・基本的な知識・技能を習得し、思考力・判断力・表現力を高めるための、少人数習熟度別指導によるきめ細かい授業												
	社会「住みよいくらしをつくる」 ゴミ処理について調べ、地域の人々の、健康と安全の維持、向上に役立っていることを考える。				国語「ひとつの花」 場面や登場人物の心情を読み取り、人々の平和への願いを知る。		国語「ごんぎつね」 自分の感想を持ち、兵十とごんの心の通い合いを読み取		国語「調べたことを発表しよう」 インタビューなどしたことをもと				
	体育「80m走」 公正・協力の態度を身に付ける。	体育「ネット型」 友達と協力して練習やゲームを楽しむ。		社会「東京都の伝統や文化、東京都の発展につくした人々」				社会「私たちの東京」 東京の土地等の特色やくらしについての学習を通して、東京に住む人々の顔		体育「体の成長とわたし」 体の中で始まる二次性徴について知り、男女互いに			
	理科「季節と生き物」 動植物の1年の成長の過ごし方を知り、生命を尊重する態度を培う。												
特別の教科 道徳	礼儀 あいさつ大切さを知り、気持ちのよいあいさつをしようとする。	思いやり 親切 身近な人に温かい心で接し、親切にしようとする。	生命の尊重 かけがえのない生命の尊さに気づき、大切にしようとする。	信頼・友情 友達と仲良く助け合っていこうとする。	信頼・友情 友達のことを思い、助けようとする。	善悪の判断 正しいと思ったことは、勇気を、もって行おうとする。	生命の尊重 身近な生き物の誕生や成長を優しく見つめ、命あるものを大切にしようとする。	思いやり 親切 身近な人に温かい心を持ち、親切にしようとする。	生命の尊重 かけがえのない生命の尊さに気づき、大切にしようとする。	思いやり 親切 友達や幼い人に温かい心を持ち、親切にしようとする。	善悪の判断 よいと思うことは、すすんで行おうとする。		
	総合的な学習の時間												
特別活動	たてわり班活動、異年齢集団による児童の関わりを重視した活動												
	学級活動 係や当番の仕事を通して、クラスや友達の役に立っている	体育発表会 協力し合って演技をする。友達を応援する。	係の活動 自分たちのできることを実行する。				学芸的行事 友達のよさを認め合う。					学級活動 自己の成長を確認し、新学年に向けて、新たな目標を考える。	
生活指導	基本的生活習慣の徹底												